

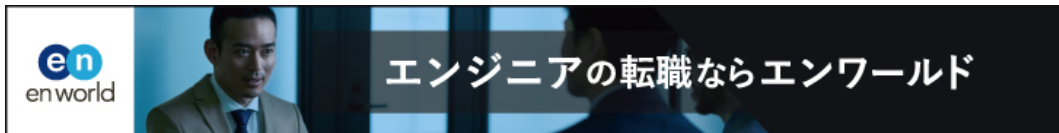
日刊建設工業新聞

The Daily Engineering & Construction News

新聞購読で1年間の記事検索／紙面PDF閲覧／紙面関連データダウンロード
日刊建設工業新聞オンライン 会員登録はこちらから
<http://www.decn.co.jp/onlineservice>

2020年8月2日 日曜日

トップニュース | **行政・団体** | 企業・経営 | 技術・商品 | 工事・計画 | 人事・動静 | 行事 | 論説・コラム | 特集 | 連載 | 発注公告



行政・団体

ツイート

文字サイズ 小 中 大

▶ 関東整備局ら／外環道・都内区間の事業費7600億円増加／中央JCT工法変更などで [2020年7月31日1面]

関東地方整備局と東日本高速道路会社、中日本高速道路会社による東京外かく環状道路（外環道）都内区間（関越～東名）の整備事業で、事業費が約7600億円増加することが分かった。中央JCT（東京都三鷹市）地中拡幅の工法変更などでコストがかさみ、予定していた約1兆5975億円（2016年度時点）から約2兆3575億円に膨らむ見通しという。

事業費の増加は、関東整備局が30日さいたま市内で開いた事業評価監視委員会で報告した。増額要因を見ると、シールドトンネルの合流部となる中央JCT地中拡幅部の工法変更などで約5360億円を計上した。地下水がたまった地盤を非開削で掘削するため、凍結工法を基本に安全な施工方法を検討する。中央JCTの構造変更の追加費用は約780億円。大泉JCT側の軟弱地盤対策には約670億円を計上した。

外環道都内区間は東名JCT（世田谷区宇奈根）と大泉JCT（練馬区大泉町）を結ぶ延長16.2kmの路線。計画車線数は6車線。2017年2月に東名JCT側、19年1月には大泉JCT側の本線シールドトンネル工事に着手している。

このジャンルの最新記事

- ▶ 近畿整備局・溝口宏樹局長が就任会見／安全で夢のある関西に／防災・減災対策に注力 [2020年7月31日10面]
- ▶ 国交省／マンションの適正管理促進／新制度の具体化へ検討会初会合 [2020年7月31日1面]
- ▶ 国交省／社保加入下請指導指針改正案／作業員名簿での確認を原則化、CCUS活用 [2020年7月31日1面]
- ▶ 建設経済研、経済調査会／20年度建設投資見通しを下方修正／21年度は56兆円推計 [2020年7月31日1面]
- ▶ 発注者の「在宅7割」一地方建設業界に懸念の声／連絡滞り円滑施工に支障 [2020年7月31日2面]

この記事へコメント

コメント

名前

LTVE 収録セミナー 日刊建設工業新聞社 × コンガー × Sanson 共創
Afterコロナ時代における建設業界のあり方とは
～メディアとITヘンダーから見る真の課題と解決法～
8月5日(水) 14:05start 参加費無料

お知らせ

- ▶ 紙面PDFの閲覧方法を変更します
- ▶ 『最近一年間の完成工事高』2019年下期版のデータを公開しました
- ▶ 類似社名による協賛広告依頼にご注意下さい。



新聞購読ご案内
ご契約後、ネット会員申し込みで、
直近1年間の記事検索が可能

月刊工事情報
データダウンロード会員



日刊建設工業新聞ブログ

C-XROSS 2020
Construction Xross 2020
建設技術展2020 関東

BBS 7.31[金] 参加費無料・WEBセミナー
建設業・設備工事における
原価管理業務効率化セミナー

建設業者向け修了証 即日発行
～全国出張講習受付中～
TOK 一級社団法人 東京技能講習協会